

東吾妻町

社協だより

第29号

令和8年2月5日発行

編集発行／社会福祉法人 東吾妻町社会福祉協議会

〒377-0802 東吾妻町大字川戸233番地1

TEL0279-68-2772 FAX0279-68-0051

ホームページ <http://higashiaga-shakyo.jp>

この広報誌は、赤い羽根募金の助成を受けて発行しています。



内出サロン 代表 朝比奈タミ子

内出ふれあいサロンでは、老人クラブの脱退を契機に介護予防の居場所として再出発しました。初めの3年間ほどは、主に血圧測定やストレッチ運動を行いました。現在は、保健師や栄養士、理学療法士、健康運動士、警察官、事業所などの力を借りて実施し、健康寿命を延ばす交流の場となっています。また参加者の中に「食生活改善推進委員」がいて、手打ちうどん作りも実施。みなさん「おいしい」と笑顔でいただきました。もう少し参加者が増えて欲しいです。(写真：群馬ヤクルト販売㈱様による健康教室)

新しい年を迎えて



会長 高橋 眞

本年のはじめにあたり、謹んでごあいさつを申し上げます。
皆様におかれましては、健やかに
お過ごしのことと、心よりお慶び申
上げます。

また、日頃から本会の事業運営全
般にわたり、深いご理解と多大なる
ご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し
上げます。

さて、昨年を振り返りますと、円
安の進行やインフレの影響、エネル
ギー価格の高止まりなどにより、物
価上昇が長期化し、私たちの暮らし
に大きな影響を及ぼした一年でし
た。特に、主食の米をはじめとした
食料品価格の上昇は、子育て世代や
年金受給世代をはじめ、多くの方の
生活基盤に影響を及ぼしています。
また、少子高齢化の進行に伴い、
生活困窮や孤独・孤立といった課題
が顕在化するなど、地域社会を取り

巻く状況は一層厳しさを増してい
ます。報道では世界的企業の好調な
業績が伝えられる一方、社会全体で
経済的格差の拡大も指摘され、誰も
が将来に不安を抱きやすい時代と
なっています。

このような状況において、地域全
体で支え合い、見守り合う体制づく
りの重要性はこれまで以上に高ま
っております。本会といたしまして
も、住民の皆様と一体となり、誰も
が地域の一員としてそれぞれの役
割を担い、共に生きる地域共生社会
に向けた取り組みを着実に進めて
まいります。

介護保険事業につきましては、町
営「特別養護老人ホームいわびつ荘」
の指定管理者として、施設運営をし
ております。運営開始当初は、受入
体制の整備を進めながらの運営と
なりましたが、職員体制が整い現在
は、安定した運営を行っております。
今後とも、入所者一人一人の安全と尊
厳を最優先に、安定した生活環境の
確保に努めてまいります。

本年も役職員一同「地域社会が支
え合い、その人らしく安心して暮ら
せるまちづくり」に向け、誠心誠意
取り組みます。
結びに、今後とも変わらぬご支援
ご協力を賜りますようお願い申し
上げ、皆様のご健勝とご多幸を心か
らお祈り申し上げます。

群馬県知事表彰

《民生委員・児童委員（功労章）》

大塚 くに子 様

《社会福祉事業等従事者表彰》

石川 あけ美 様

恩田 善啓 様

清水 増美 様

恩田 千恵子 様

小池 明美 様

湯本 義邦 様

群馬県社協会長表彰

《社会福祉団体役員功労者表彰》

水出 榮治 様

《社会福祉施設功労者表彰》

一場 千景 様

小池 勝己 様

宮崎 壮紘 様

佐々木 健一 様

上原 貴志 様

群馬県社会福祉功労者表彰式

町から 13 名が受賞

12 月 22 日、群馬県庁正庁の間で令和 7 年度
群馬県社会福祉功労者表彰式が各部門の代表者
受領者の出席のもと、開催されました。

この大会は、多年にわたり社会福祉の発展に
功績等のあった方々に感謝と敬意を表すること
を目的に開催されています。

本町から左記のとおり 13 名の方が表彰されま
した。

群馬県老人クラブ大会

このたび、老人クラブ活動の発展と高齢者福祉の向上に
功績のあった県内の会員等が、11 月 19 日にメガネのイタ
ガキ文化ホール伊勢崎で開催された「令和 7 年度群馬県老
人クラブ大会」において表彰されました。本町においても、
東吾妻町老人クラブ連合会から、長年にわたり地域活動に
尽力されてきた役員 1 名が受賞されました。

《県老人クラブ連合会理事長表彰及び感謝状贈呈》

老人クラブ永年勤続功労者受賞 町田 文雄 様

老人クラブは、地域の高齢者が
自主的に集い、生きがいづくりや
健康づくりを目的として、仲間づ
くりや社会奉仕活動など、さまざ
まな活動に取り組んでいる団体で
す。これらの活動は、高齢者の生
活の充実に寄与するとともに、地
域福祉の向上にもつながっていま
す。

見守り支援に協力

11月1日、町社協とあがつま農協協同組合は、「東吾妻町における地域見守り活動に関する協定書」を交わしました。

この協定は、農協職員の皆さんのネットワークを活かし、日常の業務のなかで気づいた地域の異変を社協職員など専門機関へつなぐことで、地域の見守り体制をより一層強化していくものです。

高齢化が進む中、今後も地域の関係団体と連携を深め、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めてまいります。



佐藤東吾妻支店長(左) 奥木理事長(中) 高橋会長(右)

福祉教育 東小

東吾妻町立東小学校において、11月11日に福祉教育を実施し、4年生を対象に車いす体験と高齢者疑似体験を行いました。

高齢者疑似体験では、手足の重りや特殊眼鏡、耳栓などの装具を装着し、加齢による身体の変化を擬似的に体験しました。介助する側とされる側の両方を体験することで、高齢者への理解を深める学びとなりました。

また、車いす体験では、基本的な操作方法を学んだ後、体験コースを通行し、車いす利用者の気持ちや周囲の配慮の大切さを考える有意義な時間となりました。



体験コースを車いすで通行

協議体レポート

第2層地区協議体の取り組み(原町地区)

原町地区第2層協議体では、日常生活の中で地域を見守る活動「ささえ愛隊」を始めました。この活動は、特別なことをするのではなく、普段の生活を送りながら行う見守り活動です。原町地区に在勤・在住の方が、ウォーキングや散歩、通勤、買い物などをしながら、さりげなく地域の様子に目を向けます。また、活動時には、ささえ愛隊オリジナルのグッズを

身に付けていただきます。グッズは参加される方に用意しており、無理のない範囲での見守りをお願いしています。日々の「気づき」や「声かけ」が地域の安心につながります。原町地区の皆さま、「ささえ愛隊」へのご理解ご協力をお願いします。



問い合わせ先：68-2772

居場所の普及に向けて研修会

地域の「居場所」とは、年齢や立場を問わず、多世代が集い、人との関わりの中で意欲やつながりを育む場です。そこで生まれた絆が、地域の助け合いへ広がることが期待されています。

こうした居場所づくりを進めるため、協議体では10月14日、町中央公民館で研修会を開催しました。講師に高崎市第1層協議体生活支援コーディネーターの目崎智恵子氏を迎え、「それ居場所かも！」～多様な居場所づくりの実践



講師の目崎氏

から～をテーマに講演をいただきました。研修では、居場所の種類や効果、先進地事例が紹介され、後半の意見交換では理想の居場所について活発な意見が交わされ、居場所づくりの参考となる研修会となりました。

社明募金

7月に実施した「社会を明るくする運動」の個別募金について、下記のとおり報告します。

皆様のご協力大変ありがとうございました。

●世帯数 3,911 戸
●募金額 781,884 円

令和7年度 会費納入状況

地区名	会員数	会費納入額
東 地区	543 世帯	271,500 円
太田 地区	746 世帯	373,000 円
原町 地区	1,191 世帯	595,500 円
岩島 地区	842 世帯	421,000 円
坂上 地区	743 世帯	371,500 円
合 計	4,065 世帯	2,032,500 円

今年度も社協会員にご加入いただき、有難うございます。会費は主に地域福祉活動事業に活用してまいります。今後とも皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

社協会費

募集

生活支援サポーター



ゴミ出しや電球の交換、病院内の付添いや介助、配食支援（お弁当のお届け）など、日常生活の中で「少し手を借りたい」と感じる場面は少なくありません。こうした困りごとに対して、支援を必要としている方がいます。

町社協では、このような困りごとを、お互い様の気持ちで支え合っていたける「生活支援サポーター」を募集しています。

生活支援サポーターは、有償のボランティアとして活動していただき、活動時間に応じて町商品券を謝礼としてお渡しします。

特別な資格や経験は必要ありません。地域で誰かの役に立ちたいという気持ちと、身近な支援活動として生かしてみませんか。

皆さまのご参加をお待ちしています。



会員募集中

ボランティア活動に興味のある方、地域社会とのつながりを考えている方、ぜひ、一緒に活動しませんか？



炊き出し器により米が炊き上がり

ボランティア会やまぶきでは、11月22日に開催された「東吾妻町・原町赤十字病院災害対応合同訓練」に参加しました。訓練は大規模災害を想定し、避難所運営や関係機関との連携確認が行われました。当会は炊き出しを担当し、炊き出し器により130人分のカレーライスを参加者に振る舞いました。参加者からは温かい食事に安心したとの声も聞かれ、非常時における炊き出しの大切さを改めて実感するとともに、関係機関との連携の大切さを学ぶ貴重な機会となりました。

ボランティア会やまぶき

ご寄付をありがとうございました

（順不同・敬称略）

●エコキャップ・プルトップ等

原町赤十字病院、ホンダカーズ東吾妻、東吾妻中学校、坂上小学校、東吾妻町商工会女性部、東吾妻町婦人会、岩島地区老人クラブ連合会、ひまわりグループ、関谷ボランティア、箱島公民館婦人部、五町田分館、田谷なかよし会、松の木ふれあいサロン、香墨会、上郷農園、宮崎企画、中島ちよの、橋爪みよ、小泉正一、佐藤アキ子、高橋朋也、磯井なみ、湯浅たま、樋口順子・貴信、小林勝三、小林茂樹、一場いち江、水出八千代、日野令子

●使用済み切手

東吾妻町職員組合青年女性部、東吾妻町婦人会、中井千恵子

●その他

松の木ふれあいサロン、小池まゆみ、高橋茂雄、田中綾子



●食品・雑貨類

バイシア吾妻店

いわびつ荘へ



●車いす ㈱クスリのマルエ

●タオル 吾妻理容組合

ささえ愛つながり愛

～つながる、つなぐ、「場」をつくる～

性別や年齢、障がいの有無、価値観など様々な違いのある人々と“地域で共に生きる”地域共生社会について一緒に考えてみませんか？

- 日 時 2月18日(水) 13:45～15:30
- 会 場 町中央公民館大会議室
- 講 師 NPO 法人じゃんけんぽん
理事長 井上謙一氏
- 申込み 電話でお申込みください。

問い合わせ：☎68-2772

おいで家

✓事前予約なし ✓参加費無料 ✓出入り自由

おいで家は好きな時に訪れて自由に過ごせる居場所です。下記の日程で開催しているので、ぜひ「おいで家」においでください。

- 日 時 2月26日(木) 13:30～
3月26日(木) 13:30～
- 会 場 町社会福祉協議会の隣
- 内 容 ドリンクや軽食、マッサージチェア、シャワーなど全て無料で自由に使えます。
- 対 象 安心して過ごせる場所がないと感じている方や悩みや困りごとがある方、その家族の方などどなたでも。

問い合わせ：☎68-2772

シルバー人材センター

シルバー人材センターは、高齢者の「生きがい」「健康維持」「社会参加」「福祉の増進」などを目的に、お客様からいただいた仕事を引き受け、地域社会に貢献しています。しかし、当センターでは、会員の減少と高齢化に加え、天候（梅雨や猛暑等）などの影響を受け、作業に慢性的な滞りが生じています。1件毎の作業量が増えている現状の中、依頼の受付状況により作業をお断りさせていただくことがあります。ご不便おかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

来年度の新規会員を募集します

現在、当センターでは、剪定や草むしりなどの屋外作業ができる方が不足しています。空いた時間を有意義に過ごしたい、腕に覚えがある、仲間を作りたい方、ぜひご検討ください。また、お知り合いやお友達同士の入会も歓迎です。

問い合わせ：☎68-0135

ふれあい広場



今年度で7回目となる「ふれあい広場」を下記のとおり開催します。

ぜひ皆様のご来場をお待ちしております。

- 日 時 3月15日(日) 13:00～
- 会 場 東吾妻町コンベンションホール
- 内 容 バザー、福祉施設展示即売、バルーンアート、クラフト制作、アロマハンドトリートメント、クイズラリー など

※詳細は、別紙の「ふれあい広場」開催チラシをご覧ください。



おしらせ

くのいちの会

不用になったものの寄付をお願いします!!

制服・子ども用品のリユース



子育てするなら東吾妻町!

東吾妻中学校の制服やジャージのリユース推進のために、9年前から活動している「くのいちの会」です。「高校の制服も寄付したい」「小学校のジャージはないの？」などのご要望にお応えして、子ども用品全般のリユースをしています。

- 対象：〔小学校〕 町内小学校のジャージ 〔中学校〕 東吾妻中学校の制服、ジャージ、カバンなど 〔高校〕 県内高校の制服 〔その他〕 子ども服、おもちゃなど
 - 場所：「ぽこ・あ・ぽこ」（原町 590-3）※24 時間営業のパン屋さんの中にあります。
- もったいないの精神と皆さんの善意で成り立つ活動です。お気軽に、お立ち寄りください。

問い合わせ：「あにまーと」 ☎0279-25-7117 担当:土屋

福祉団体紹介

●東吾妻町老人クラブ連合会

現在700名余が所属し、健康の維持と仲間づくりのため、様々な活動に取り組んでいます。
ゲートボール・グラウンドゴルフ・芸能・輪投げ・ゴルフの5つの部があり、個々の趣味趣向や興味関心に合わせ、日々、精力的に取り組んでいます。



麻の実交遊会
Aチームのみなさん

各種大会にも参加し、今年度の輪投げ大会では、麻の実交遊会A（岩島老連）が郡大会で優勝、3年連続で県大会に出場し、5位入賞の好成績を収めています。

また、芸能部は、4月と12月に芸能発表大会を開催し、会場全体

が笑顔と元気に満ち溢れました。老人クラブは年間を通し、新規会員を募集中です。



町老連
芸能発表大会

●東吾妻町母子寡婦会

寡婦と母子（父子）家庭からなる団体で、会員は現在58名です。

主な活動は、寡婦対象と母子（父子）家庭対象による年2回のふれあい交流事業の実施、福祉施設の慰問・清掃奉仕活動、新年特別研修会の開催などです。

年々会員が減少していますので興味関心のある方、入会希望の方は、お気軽に事務局へ問い合わせ



寡婦ふれあい交流事業

慰問清掃活動（いわびつ荘）

ください。連絡をお待ちしています。

●東吾妻町遺族の会

東・太田・原町・岩島・坂上の各地区戦没者遺族会の代表者により構成され、戦没者遺族の福祉の増進と、互助の精神に基づいて慰霊の顕彰事業の推進を図ることを目的としています。

主な活動は、慰霊祭・戦没者追悼式・護国神社例大祭への参列や県・郡が主催する研修会への参加などです。



親子ふれあい交流
（ぶどう狩り）

●東吾妻町手をつなぐ育成会

知的障がい児・者が地域社会の一員として安心して暮らせるよう社会的啓発活動に取り組んでいます。



ドラムサークル

現在、24名の会員で構成され、法律に関する研修会などの開催や郡団体が主催するバス旅行などの行事に積極的に参加し、会員それぞれの知識を高め、親睦を深めるため活動しています。



バス旅行

